

地方創生

各地方公共団体が策定した地方版総合戦略が、本格的な実行段階に移り、今後、地方の活性化に向けた動きが活発化してくることが予想されます。当行は、「産官学金」と更なる連携の強化をはかり、創意工夫した施策を展開することで、人口減少問題の克服・地域活性化に取り組んでまいります。

地域・まち

日本初のDMOが瀬戸内に誕生

平成28年4月、瀬戸内地域の観光産業活性化に向け「せとうちDMO」が発足しました。瀬戸内の魅力を国内外に向けて発信し交流人口の増加を図るとともに、瀬戸内ブランドの確立に取り組むことで、地方創生の実現をめざします。

What's 「DMO」？

地域全体の観光マネジメントを一本化する観光地経営組織のことです。「せとうちDMO」は、瀬戸内海沿岸の7県でつくる「一般社団法人せとうち観光推進機構」と、当行など地方銀行も出資して設立された「株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション」で構成されています。



つな

地方公共団体との連携強化

相互の人的・知的資源を活用し、地域社会の産業振興と持続的発展を目的に締結しました。各地方公共団体が策定した地方版総合戦略の実行・検証にも積極的に関与してまいります。

創業セミナーの開催

起業・創業をめざす方を対象に、市や商工会議所と共同でセミナーを開催しました。当行行員が講師をつとめ、補助金申請のポイントを説明したほか、個別相談会も開催しました。

- さぬき市創業支援セミナー
[平成28年3月]
- たかまつ創業塾
[平成28年4月]
- 東かがわ市創業支援セミナー
[平成28年4月]



見守り活動の実施

高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活ができる環境を整備し、地域福祉の向上に寄与することを目的としています。

- 三木町地域で支えあう見守り活動 [平成27年10月]
- かがわ高齢者見守りネットワーク [平成28年2月]
- 坂出市まいまいこ(徘徊)高齢者おかえり支援事業 [平成28年4月]

さらなる女性の活躍推進に向けて

管理職への積極的登用

平成28年3月時点での当行の女性管理職比率は20.1%となっており、全国比率（11.3%）を上回っています。今後もこの比率を維持しつつ、管理職をめざす女性が増える企業風土づくりをめざします。

イクボス宣言を行いました！

平成28年4月、残業の削減や有給休暇の取得推進などの働き方改革、全行員とお客さまのキャリア支援などを誓い、イクボス宣言を行いました。また、四国の企業としては初めて「イクボス企業同盟」に加入しました。

ひ と



つながる

地域経済の活性化に貢献

新産業・雇用の創出を支援

産官学金が連携し、お客さまの事業拡大や異業種事業への新規参入を支援しています。これまでに、香川県や住宅メーカーと連携し、企業立地優遇制度を活用したお客さまの事業拡大支援や、耕作放棄地や空きビルを活用した新産業創出に取り組みました。

香川県への移住・交流人口促進を支援

香川県が県外からの移住者に香川県の魅力をPRし、移住促進に繋げようと結成した「かがわ暮らし応援隊」の委嘱を受け、香川県への移住希望者に対して住宅ローンの申込条件を緩和する「香川県移住者対応住宅ローン」を取扱っています。



「香川おもてなし運動」への参加

四国遍路で育まれてきた「おもてなしの心」をより一層向上させ、観光客数の増加を図ることを目的とした「香川おもてなし運動」に協力しています。香川県の観光・歴史・文化など、さまざまな角度から香川県を学ぶ「さぬきアカデミー」の共催や、タクシー運転手向けの「おもてなし研修」に講師を派遣しています。

着地型観光の創造

当行と香川県の女性職員で構成された「瀬戸内モニターガールズ」は、新たな着地型観光プランの企画に役立つ情報提供を行うことを目的に各地で研修会を行っています。

観光プランがJR四国の旅行商品化

東かがわ市で行われたモニタリング研修会にて発掘した観光プランが、JR四国の企画する旅行商品として販売されました。瀬戸内モニターガールズは、東かがわ市ニューツーリズム協会と共同で、この旅行商品の監修に協力しました。

高松三越と共同で地場商品を開発

生産者こだわりの野菜を使用したピクルスと伝統ある仁尾酢を使用した調味酢を対象に、商品内容やパッケージデザイン、価格設定などの提案を行い、新しい商品を開発しました。これらの商品は、瀬戸内の食や文化をクローズアップする同社のイベントにおいて、県産品ショップで発売されました。

